

事業番号	014
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	広聴事業				担当部	市長公室																
	会計区分	一般会計		事業類型	一般	担当課	協働推進課																
	事業期間	平成12年度以前		～	平成30年度以降		担当係	広聴係															
	総合計画 分野別計画	主目的	7 行政経営		31 情報の共有化		2 市政情報の発信と市民の意見を聴く機会を充実する																
		副目的																					
	予算区分	款	2	項	1	目	9	大	4	中	1												
	根拠法令・個別計画																						
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	市民参加・市民協働による開かれた市政を目指し、より多くの市民の意見を聞き、その実現を図る。																					
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政モニター 市民から市政モニターを募集し、市政に関するアンケートを実施し、(平成20年度からはインターネットによるアンケート方式に変更)市民の意見を聴取した。(4回実施) ・市民の声 市ホームページ及び市内12施設に設置したファクシミリから「市民の声・業務問合せ」を受付け、市民の意見を聴取した。(受付件数:392件) 寄せられた市民の声を市ホームページ上で公表した。(H23.5から公表) ・タウンミーティング 市民と市長が市政について直接対話し、意見交換を行った。(6回開催) ・市民討議会 平成24年度より社団法人小牧青年会議所と協働で、無作為抽出により参加者を募る「市民討議会」を開催した。(1回開催) ・動く市政教室 市民親子を対象に公共施設の見学を行い意見を聴取した。(1回開催) ※平成24年をもって廃止 <p>◆24年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費(210千円)</td> <td>旅費(35千円)</td> </tr> <tr> <td>需用費(376千円)</td> <td>通信運搬費(607千円)</td> </tr> <tr> <td>筆耕翻訳料(217千円)</td> <td>負担金(90千円)</td> </tr> </table> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費(262千円)</td> <td>旅費(67千円)</td> </tr> <tr> <td>需用費(560千円)</td> <td>通信運搬費(794千円)</td> </tr> <tr> <td>筆耕翻訳料(595千円)</td> <td>負担金(162千円)</td> </tr> </table>										報償費(210千円)	旅費(35千円)	需用費(376千円)	通信運搬費(607千円)	筆耕翻訳料(217千円)	負担金(90千円)	報償費(262千円)	旅費(67千円)	需用費(560千円)	通信運搬費(794千円)	筆耕翻訳料(595千円)	負担金(162千円)
	報償費(210千円)	旅費(35千円)																					
需用費(376千円)	通信運搬費(607千円)																						
筆耕翻訳料(217千円)	負担金(90千円)																						
報償費(262千円)	旅費(67千円)																						
需用費(560千円)	通信運搬費(794千円)																						
筆耕翻訳料(595千円)	負担金(162千円)																						
受益者負担	無																						

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	791	805	1,535	2,440	
		正職員	従事者数	人	1.05	1.70	2.00	2.00
			人件費	千円	5,596	9,061	10,660	10,660
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	6,387	9,866	12,195	13,100		
対前年比	%			154.4	123.6	107.4		
財源	一般財源	千円	6,387	9,866	12,195	13,100		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	市民の声ファクシミリ設置	台	目標	—	—	—
実績				12	12	12	
タウンミーティング開催数		回	目標	—	5	6	8
			実績	—	5	6	
市民討議会開催数		回	目標	—	—	1	1
			実績	—	—	1	
成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25	
市民の声・業務問合せ受付件数	件	目標	—	—	—	—	
		実績	577	578	392		
タウンミーティング参加者数	人	目標	—	—	180	400	
		実績	—	470	416		

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	<p>事業の達成状況</p> <p>市民モニターアンケートを年4回実施した。HPリニューアルに併せて「市民の声(メール)」のシステム改修を行った。タウンミーティングを「子育て支援」をテーマに2回、「総合計画後期基本計画」をテーマに4回、計6回開催した。H24年度新たに、無作為抽出による参加者募集を行う「市民討議会」を小牧市青年会議所と協働で開催し、40名の参加により3つのテーマの討議を開催した。</p> <p>事業実施における課題</p> <p>各課において無作為抽出による大規模アンケートが実施される中、100人規模の市政モニターを実施する効果について今後検討が必要である。タウンミーティングの参加者が、固定化される傾向があり、さらに幅広い市民からの意見を聴取する工夫が必要である。</p> <p>事業を縮小・廃止したときの影響</p> <p>市民が意見や要望を行政に伝える機会が縮小することは、多様化する市民ニーズの市政運営への反映や、行政への積極的な参加を促すことができなくなることにつながり、市民参加による開かれた市政の実現のため、市民と行政が共通認識のもと協働によるまちづくりを推進することに支障をきたす。</p>		
	平成25年度の改善内容	<p>25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)</p> <p>市民討議会について、前回参加者あて今年度開催への協力及びアンケートの依頼を行う。新たに若年層を対象として、中学生・高校生とのタウンミーティングを各1回開催する。公共施設を見学し市民の意見を聴取してきた動く市政教室は、現在その効果が薄いため廃止する。市民の声のファクシミリは、より効果が望める施設へと移設することとする。市政モニターのあり方について検討していく。</p>		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
		判定理由	各広聴事業において、効果的に市民の意見を聴取し、市民の市政参画意識を高める手法となるよう改善を加えながら継続していくため。	
26年度以降の改善案		「市民討議会」の効果的な実施を検討しつつ、参加者を今後の市政参加へ繋げる方法を検討し継続的な参加を促していく。また、若年層が参加するタウンミーティングの開催方法を検討し、より幅広い層の市民が市政へ関心を持つことができるよう努める。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。